



Video Capture PC Card

REX-9590

ユーザーズマニュアル
for DOS/V
Windows 95 専用



1997年12月
第3.0版

RATOC
ラトックシステム株式会社

目次

ユーザーズマニュアル

はじめに	1
ご注意	1
製品の特徴	1
安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
本文中の記号説明	2
製品に関するお問い合わせ	4
MediaStudio Pro 5.0 VE に関するお問い合わせ	4
1 . ビデオキャプチャカード REX-9590 について	1-1
対応パソコン	1-1
対応 OS(オペレーティングシステム)	1-3
添付品について	1-3
添付のソフトウェアについて	1-3
制限	1-4
2 . REX-9590 PC カードのセットアップ	2-1
PC カードスロットの電源供給の確認	2-2
空きの IRQ を確認する	2-2
FDD が PC カードスロット接続の場合	2-4
PC98-NX シリーズの場合	2-4
REX-9590 PC カードの PC カードスロットへの装着	2-5
3 . Windows 95 での REX-9590 のインストール	3-1
ドライバのインストール	3-1
デバイスドライバウィザードの画面の場合	3-2
新しいハードウェアの検出画面の場合	3-4
ドライバの確認	3-6
4 . Video Capture PC Card REX-9590 の使用例	4-1
ビデオカメラを接続	4-1
Video 会議	4-2
MediaStudio Pro 5.0 VE のインストール	4-2
ビデオの設定	4-3
キャプチャの実行例	4-4

目次

5	付録.....	5-1
	うまく動作しない場合	5-1
	ドライバの設定変更	5-1
	リソースの変更.....	5-2
	DOS の PC カードドライバを無効にする.....	5-2
	音を取り込めない.....	5-2
	「！」マークが表示される	5-4
	キャプチャを開始すると、画面に雪の降ったようなチラツキが入る.....	5-4
	Media Studio を起動したとき、「キャプチャデバイスが見つかりません」と表示される	5-4
	Media Studio を起動したとき、「キャプチャデバイスのロード中」でハングアップする	5-5
	Media Studio を起動したとき、画面がテレビの試験放送の画面になる	5-5
	もっときれいな画像にしたい(High Grade)	5-5
	ユーザプログラムからキャプチャしたい.....	5-5
	PC98-NX でドライバの変更を行わなかった場合	5-5
	ドライバの削除	5-7
	ドライバの再インストールの手順	5-7
	デバイスツリーからの削除	5-7
	INF ファイルの削除.....	5-8
	レジストリの削除.....	5-8

はじめに

このたびは REX-9590 ビデオキャプチャー PC カードをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。未永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は、REX-9590の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。REX-9590を正しくお使い頂くため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

また、添付のドライバソフトウェアディスクに入っているREADMEファイルには本マニュアルに記載できなかった最新情報がありますので合わせてご覧ください。

ご注意

- ・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなどにお気づきになりましたらご連絡願います。
- ・運用の結果につきましては、責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- ・本製品および本製品添付のマニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。



製品の特徴

- ・320×240 ピクセル 256 色で 30 フレーム / 秒の高速動画キャプチャ機能。
Pentium 166 Class で 24 フレーム / 秒をキャプチャ可能。
- ・640×480 ピクセル 65536 色の静止画キャプチャ機能。
- ・強力ビデオ編集ソフトウェア Media Studio PRO 5.0 VE をバンドル。
動画編集して WEB ページに差をつける。
- ・Windows 95 標準 API を提供。ユーザプログラムからのアクセス可能。
- ・NetMeeting、CU-SeeMe などのビデオカンファレンスソフトウェア対応。
Video Link Smith & Micro (インターネットビデオメール)
VDO Phone VDOnet (インターネット電話)
Active View Profire (インターネット監視)

安全にお使いいただくために必ずお読みください

このユーザーズマニュアルには、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止し、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。表記と記号の意味は次のようになっています。内容を理解してからお読みください。

本文中の記号説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。
ご注意	この表示は、本製品を取り扱う上での注意事項を示しています。



 **分解禁止：発火のおそれがあります**

PC カードの分解や改造等は絶対に行わないでください。また、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものをのせることは行わないでください。



い。

煙が出たり、変な臭いがする場合は、だだちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブル等もコンセントから抜いてくださ

必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。



PC カードが濡れた場合、ショートによる火災や感電のおそれがあるため使用しないでください。

必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。



PC カードは電子機器ですので静電気を与えないようにしてください。

故障するおそれがあります。



ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは高周波の信号により、ノイズを与え誤動作することがあります。



モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがありますので、必ず離してご使用ください。



本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。



本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生しても弊社ではいかなる責任も負いかねます。



保管に関するご注意：

本製品を保管する場合、故障の原因となりますので次のような場所での保管は避けてください。

- ◆ 直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所、暖房器具等の近く、温度差の激しい場所
- ◆ チリやほこり、湿気の多い場所
- ◆ 振動や衝撃の加わる場所

製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

ラトックシステム株式会社
サポートセンター
〒556
大阪市浪速区敷津東 1-6-14 朝日なんばビル
TEL 06-633-6766
月～金 10:00～17:00 土曜、日曜および祝日を除く
FAXでの受付は24時間行っております。
FAX 06-633-3553

また、NIFTY Serve の以下のフォーラムでも受け付けております。

PC Vendor Station E
(SPCVE)
電子会議室 8 番「ユーザサポート」

インターネットのホームページでも最新の情報をお届けしております。

ラトックシステムのホームページ
<http://www.rexpccard.co.jp>

お問い合わせの際には、最後のページの「質問用紙」に必要事項を記入の上、上記 FAX 番号までお送りください。折り返し弊社より電話または FAX にて回答いたします。

ご質問に対する回答は上記営業時間内の処理となりますのでご了承ください。
また、ご質問の内容によりましてはテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合もございますので予めご了承ください。

MediaStudio Pro 5.0 VE に関するお問い合わせ

弊社では、MediaStudio Pro 5.0 VE のサポートを行っておりません。
MediaStudio Pro 5.0 VE の機能等の質問につきましては、カノープス株式会社
テクニカルサポートまでお問い合わせください。

カノープス株式会社 テクニカルサポート
〒651-22 神戸市西区室谷 1-2-2(神戸ハイテクパーク内)
MediaStudio 専用サポート

TEL: 078-992-4461 FAX: 078-992-4445

アクセスの方法につきましては、添付の MediaStudio Pro 5.0 VE パックの案内を参照願います。

Copyright (C) 1997 RATO System Inc.

1. ビデオキャプチャカード REX-9590 について

REX-9590はノートブックパソコンへ簡単に家庭用テレビやビデオカメラの映像取り込みを可能にするビデオキャプチャPCカードです。

テレビやビデオカメラの画面をモニターしながら、動画や静止画（最大640×480ピクセル、65536色）を取り込むことができます。取り込んだデータはAVIファイルあるいはBMPファイルとして、ワープロをはじめとしたWindows 95上の様々なソフトへの取り込みが簡単に行えます。

また、カメラを接続してのネットワーク間のビデオ会議など、マルチメディア時代のホビーからビジネスまで幅広く活用いただける製品となっております。

Windows 95上でREX-9590を使用するには次のインストール作業が必要です。

1. ドライバのインストール

Windows 95 を起動して、REX-9590 PC カードをパソコン本体のPCカードスロットへ装着します。

新しいハードウェアとして認識したら、添付のドライバソフトウェアディスクからドライバをインストールします。

Media Studio Pro 5.0 VE を CD-ROM からインストールします。



2. ビデオ入力機器の接続

ケーブルの接続後、ビデオ機器の電源を入れます。

そして、Windows 95 を再起動します。

詳しくは、本書の「REX-9590 PC カードのセットアップ」をご覧ください。

ただし、ご使用になる環境によりましては、本書の手順どおりにインストールできない場合もありますのであらかじめご了承ください。

対応パソコン

本製品は、PC Card Standard以降のPCカードスロットを装備し、Windows 95が動作するDOS/Vパソコン（PC/AT 互換機）およびPC98-NXシリーズに対応しています。

NEC PC-9821シリーズ、EPSON 98互換パソコン、Apple Macintoshには対応していませんのでご注意ください。

Apple Macintoshでは、別途ドライバを入手することにより使用できます。詳しくは弊社ホームページ(<http://www.rexpccard.co.jp>)を参照してください。

また、一部の機種では制限があったり正常に動作しない場合もありますので、メーカー名および機種型番の詳細については弊社サポートセンターに直接ご確認ください。

対応 OS(オペレーティングシステム)

本製品はPC/AT互換機用の以下のWindows 95に対応しています。

- ・ Windows 95, 95a, 95B (OSR-2)

添付品について

REX-9590にはVideo Capture PCカード以外に以下のものが添付しています。
不足の場合には、弊社サポートセンターまたは販売店にご連絡ください。

専用ケーブル(注1).....	1
ドライバソフトウェアディスク(注2).....	1
REX-9590 ユーザーズマニュアル.....	1
MediaStudio Pro 5.0 VE ソフトウェア CD-ROM	1
MediaStudio Pro 5.0 VE マニュアル.....	1
ご愛用者登録ハガキ / 保証書(注3).....	1

(注1) 専用ケーブルの長さは約10cmで機器接続側RCAジャックになっています。

(注2) フロッピーディスクの媒体は、3.5インチ 1.44MBです。

(注3) ご愛用者登録カードは保証書を切り離した後、必要事項を記入の上必ずご返送ください。ご返送頂けない場合、バージョンアップ等のサポートサービスは受けられませんのでご注意ください。

添付のソフトウェアについて

本製品には以下のソフトウェアが添付しています。

- ・ Windows 95 用ドライバディスク
- ・ MediaStudio Pro 5.0 VE CD-ROM メディア

フロッピーディスク内のディレクトリ階層構造やファイル名については同ディスク内のREADMEファイルをテキストエディタ等を使用して確認してください。

READMEファイルにはマニュアルに記載できなかった最新情報がありますので必ずご覧ください。

制限

- ・ REX-9590 は、Windows 95 専用モデルとなっているため他の OS でのご使用はサポートしていません。また、REX-9590 を使用できるパソコンは、各パソコンメーカーが、Windows 95 での動作を保証している DOS/V パソコンのみとなります。NEC PC98-NX シリーズでは使用できますが、NEC PC-9821 シリーズでは使用できません。
- ・ REX-9590 が使用するための IRQ が空いている必要があります。
- ・ REX-9590 では音声を入力することはできません。
- ・ Windows 95 の DOS モードはサポートしていません。
- ・ 接続確認済みの CCD カメラは以下の 3 機種です。
 - 日本 IBM 製 Clip-on Camera
 - SONY 製 CCD-PC1
 - アイ・オー・データ製 GV-CDC
- ・ NTSC 出力を備えた市販のビデオカメラからの入力が可能です。S 端子および DV 端子からの入力はできません。
- ・ REX-9590 および添付ドライバは、サスペンド・レジュームや活線挿抜 に対応していますが、キャプチャ中にはカードを抜いたりサスペンド・レジューム処理を行わないようにしてください。
 - 「活線挿抜」とは PC カードを抜いても、再挿入すると再び使用可能な状態になる機能のことです。
- ・ PC カードスロットが 1 スロットのみでフロッピーディスクドライブが PC カード接続のパソコンでは、直接フロッピーディスクからのドライバのインストールはできません。

この場合、あらかじめ本製品添付のドライバソフトウェアの内容をパソコン本体内蔵のハードディスクへコピーしたのちに PC カードのインストールを行ってください。

空白ページ

2. REX-9590 PC カードのセットアップ

ここでは、REX-9590 PCカードのセットアップについて説明します。

ただし、ご使用になる環境によりましては、本書の手順どおりにインストールできない場合もありますのであらかじめご了承ください。また、「第 1 章 REX-9590 について」の「制限」の項で Windows 95 で使用する場合の制限について説明していますので必ずご覧ください。

REX-9590 PCカードを使用するには次のインストール作業が必要です。

1. パソコンの空きの IRQ を確認する。

Windows 95 を起動して、システムの資源の割り当て状況を確認します。詳しくは、後述「空きの IRQ を確認する」をご覧ください。



2. REX-9590 PC カードを装着する。

Windows 95 を起動して、REX-9590 PC カードをパソコン本体の PC カードスロットへ装着します。詳しくは、後述「REX-9590 PC カードの PC カードスロットへの装着」をご覧ください。



3. ドライバの登録をする。

本製品添付の REX-9590 ドライバディスクから REX-9590 用のドライバを読み込ませます。



4. MediaStudio Pro 5.0 VE をインストールする。

本製品添付の CD-ROM から MediaStudio Pro 5.0 VE をインストールします。



5. 機器の接続

CCD カメラ等の入力機器の設定、ケーブルの接続後、電源を入れます。詳しくは、後述「ケーブルの接続と機器機器の設定」をご覧ください。



6. パソコンのリセット再起動で終了です。

PC カードスロットの電源供給の確認

PCカードスロットの電源供給のオン・オフ設定ができる機種では、電源が供給されるような設定になっていることを確認してください。

多くの機種では、この設定はセットアップやパワーセーブ機能の中の項目にあります。

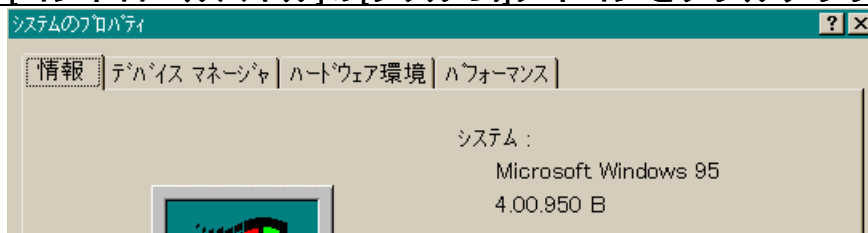
たとえばIBM ThinkPadでは、[ThinkPad機能設定] プログラムの[カードスロット] 項目で[電源供給する] になるように設定します。

PC カードスロットに電源が供給されていない状態では、PC カードが全く使用できませんのでご注意ください。

空きの IRQ を確認する

Windows 95 をチェックします。まず Windows 95 のバージョンをチェックします。

1. [コントロールパネル]の[システム]アイコンをダブルクリックします。



[4.00.950B]となっている場合の例を中心に説明していきます。

[4.00.950]または[4.00.950a]となっている場合、画面が一部異なります。

2. [デバイスマネージャ]のタブを選択します。

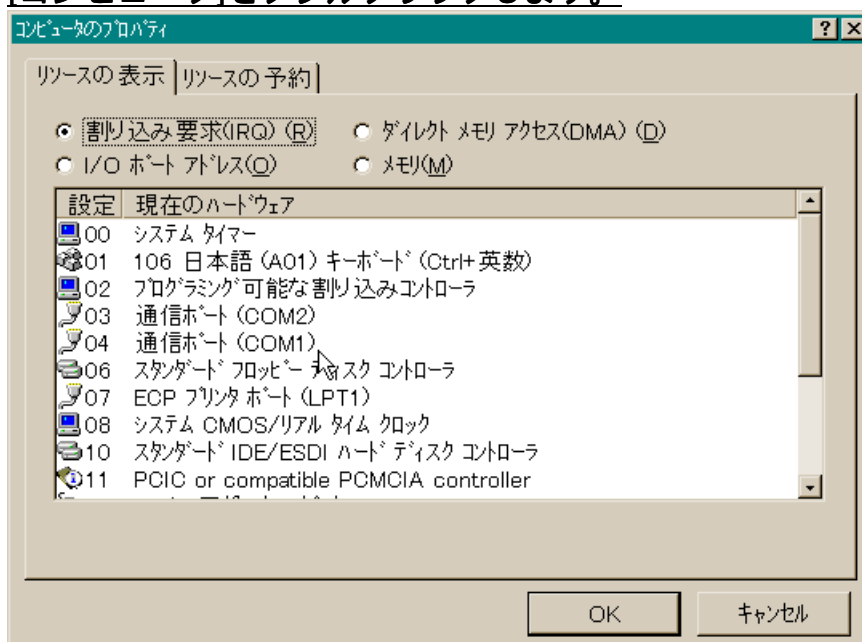


PCMCIA ソケットが、正しくインストールされていることを確認してください。

！マークまたは？マークがついている場合、PC カードを使用できません。PC カードを装着している状態では、その他のデバイスに？マークが表示されます。

これで、正常です。削除しないでください。

[コンピュータ]をダブルクリックします。



00～15まで使用可能です。空いている番号があることを確認してください。この例では、05、09が空いています。

REX-9590は、空いている番号に割り当たります。空いている番号がなければ、使用できません。必ず番号を空ける必要があります。

この場合、03通信ポート(COM2)または04通信ポート(COM1)を使用しないようにすることをお勧めします。

デバイスマネージャから削除キーを押しただけでは、空きません。

システムBIOSの設定で、COM1、COM2を切り離す必要があります。お手持ちのパソコンのマニュアルをお読みください。

FDD が PC カードスロット接続の場合

PC カードスロットが1スロットでしかもフロッピーディスクドライブがPCカード接続のパソコンでは、直接フロッピーディスクからのインストールはできません。

この場合、REX-9590 PC カードを PC カードスロットへ装着する前に、あらかじめ本製品添付のドライバソフトウェアディスクの内容をパソコン本体内蔵のハードディスクへコピーします。

その後、REX-9590 PC カードを装着してパソコン本体内蔵のハードディスクからドライバを読み込ませてください。

PC98-NX シリーズの場合

PC98-NX シリーズには、Windows 95 用の REX-9590 ドライバがプレインストールされていますのでカードをセットするだけで自動的にインストールが始まりすぐ使用できるようになります。

ただし、PC98-NX の初期出荷バージョン(秋モデル)では、動作しないドライバが格納されていますので以下の手順に従って、ドライバソフトウェアディスクからドライバをハードディスクにコピーしてからカードを装着してください。なお、PC98-NX の冬モデル以降は、以下の作業は必要ありません。

1. ドライバソフトウェアディスクをフロッピーディスク装置にセットします。
2. ドライバソフトウェアディスクのルートディレクトリのファイルを、すべてハードディスクの C:¥OPTIONS¥CAPTURE¥RATOC¥REX9590 に上書きコピーします。
3. ルートディレクトリの REX9590.INF ファイルを C:¥WINDOWS¥INF ディレクトリに上書きコピーします。
4. 次項の内容にしたがって REX-9590 を PC カードスロットに装着します。

上書きコピーしてすべて同一ファイルの場合、同梱のドライバが古い可能性が

あります。

インターネット(<http://www.rexpccard.co.jp>)等より、ドライバディスクをダウンロードしてください。

REX-9590 PCカードのPCカードスロットへの装着

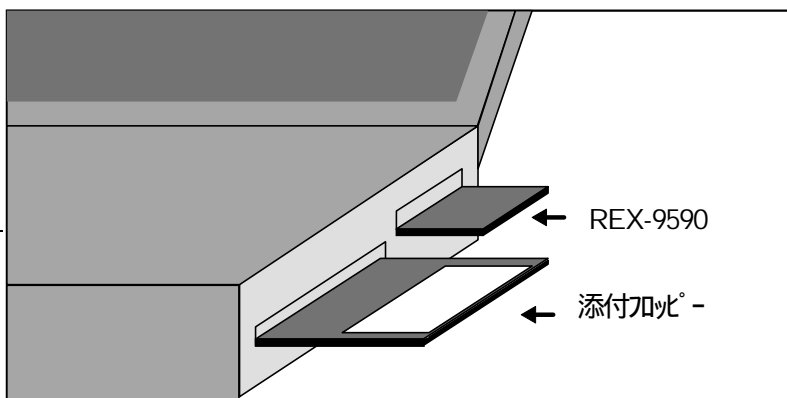
最初にパソコン本体添付のマニュアルに従ってREX-9590をPCカードスロットに装着してください。

通常の場合、PCカードの「REX-9590」と表記されている面を上にしてゆっくりと水平に挿入します。

初めてREX-9590を装着した場合、[新しいハードウェア]のウィンドウが表示されます。[デバイスドライバウィザード]が表示される場合もあります。

どちらの場合でも、後

述の「Windows 95でのREX-9590のインストール」の説明にしたがって本製品添付のドライバソフトウェアディスクからドライバを読み込ませてください。



3. Windows 95 での REX-9590 のインストール

ここでは、すでに Windows 95 が動作しているパソコンで REX-9590 PC カードを使用するためのドライバのインストール方法について説明します。
REX-9590 は、IRQ を 1 つ占有します。ここで説明するインストールを行う前にデバイスマネージャのコンピュータをダブルクリックして IRQ の空きがあることを確認してください。

ドライバのインストール

1. Windows 95 を起動します。
REX-9590 PC カードを抜いた状態でパソコンを起動します。
2. PC カードスロットへ REX-9590 PC カードを挿入します。
前述の「REX-9590 PC カードの PC カードスロットへの装着」にしたがって挿入します。
3. ドライバを登録するための画面が表示されますが、Windows 95 のバージョンによって表示される画面が少し異なります。

表示画面	Windows 95 のバージョン
デバイスドライバウィザードの画面	4.00.950B(95B.OSR2)
新しいハードウェアの検出画面	4.00.950, 4.00.950a

Windows 95 のバージョンは[コントロールパネル]の[システム]を開き、情報のタブで確認します。2 章を参照願います。

4. これらの画面が表示されない場合は、16 ビットモードのカードサービスが動作している可能性があります。この場合、[PC カードウザード] を実行して PC カードサポートに必要な 32 ビット Windows ドライバをインストールしてください。
また、コントロールパネルに [PC カード] アイコンがない場合、[PCMCIA コントローラ] を登録する必要があります。コントロールパネルの [ハードウェアウザード] を起動して PCMCIA ソケットのドライバを登録してください。

デバイスドライバウィザードの画面の場合

デバイスドライバウィザードの画面が表示される場合、以下の手順でインストールします。

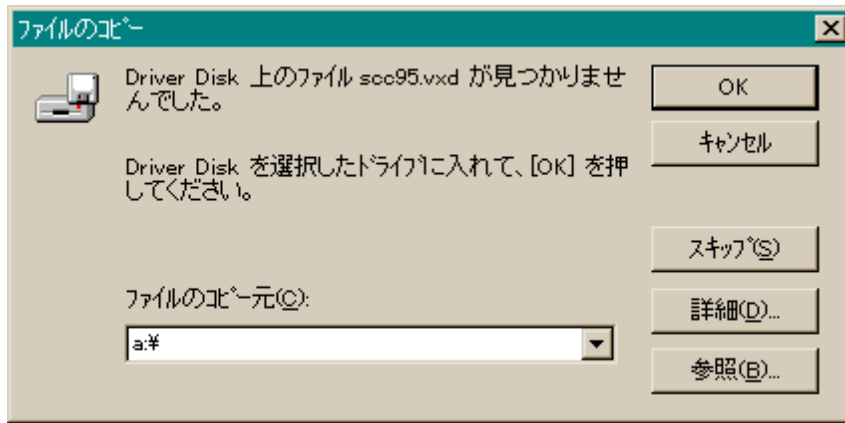
1. 本製品に添付するドライバソフトウェアディスクをフロッピードライブに挿入して[次へ]ボタンを押します。



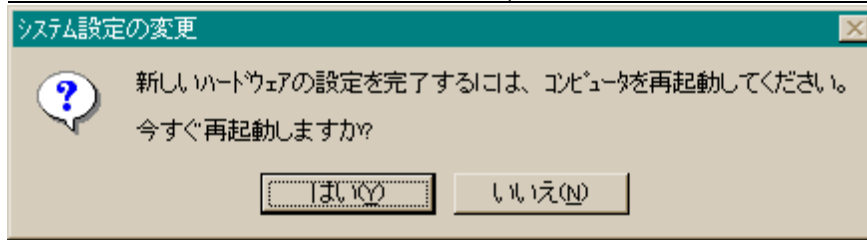
2. 以下の画面が表示されます。



3. 下の画面が表示されたら、先に[場所の指定]で入力した「A:¥」をファイルのコピー元の欄に入力して[OK]ボタンを押します。



4. コピーが終わってしばらくすると、下の画面が表示されます。



[はい] を選択して、コンピュータを再起動します。

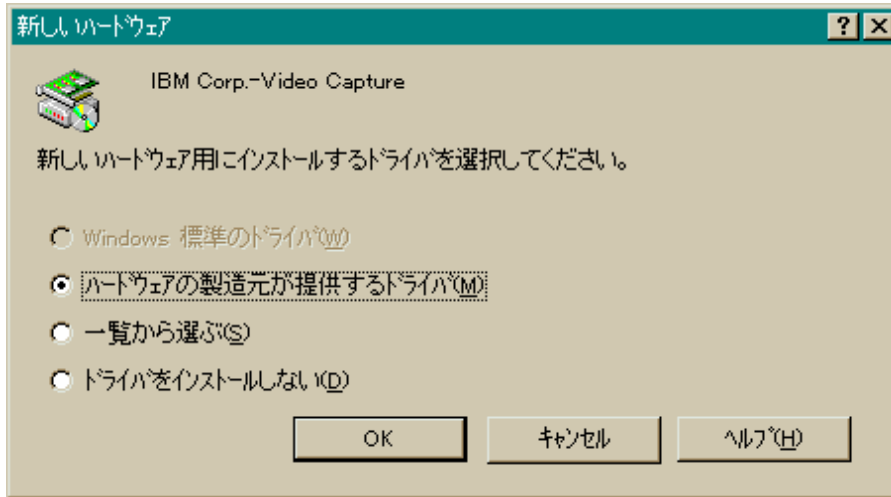
再起動が始まってしばらくすると、「ピポッ」という音がして REX-9590 PC カードが使用可能になります。

以上でドライバのインストールは終わりです。次に本製品添付の MediaStudio の CD-ROM から MediaStudio Pro 5.0 VE をインストールしてください。

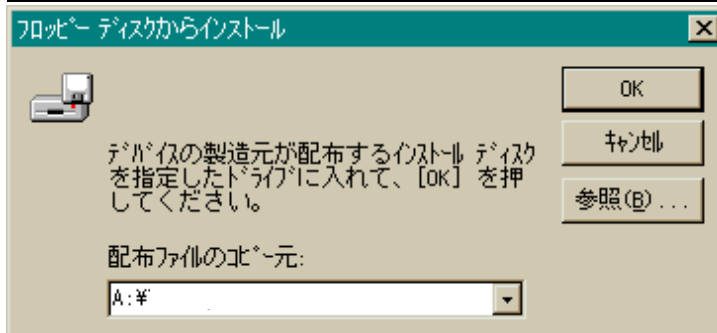
新しいハードウェアの検出画面の場合

新しいハードウェアの検出画面が表示される場合、以下の手順のインストールします。

1. 新しいハードウェアを登録するための画面が表示されます。
「ハードウェアの製造元が提供するドライバ」を選択して [OK] ボタンを押します。



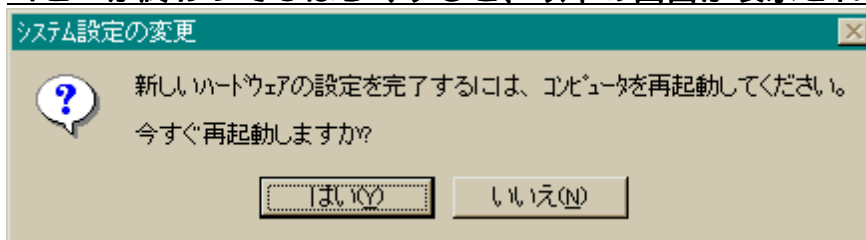
2. 次にドライバディスクを指定する画面が表示されます。



本製品に添付のドライバソフトウェアディスクをフロッピードライブに挿入します。

そして「A:¥」を指定して [OK] ボタンを押すと、フロッピーディスクからドライバのコピーが始まります。

3. コピーが終わってしばらくすると、以下の画面が表示されます。



[はい] を選択して、コンピュータを再起動します。

再起動が始まってしばらくすると、「ピポッ」という音がして REX-9590 PC カードが使用可能になります。

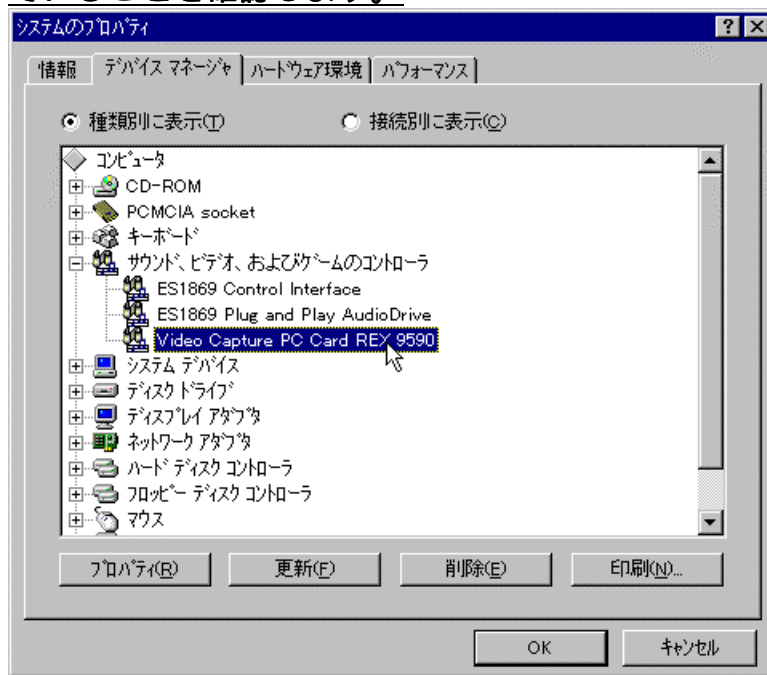
以上でドライバのインストールは終わりです。次に本製品添付の MediaStudio

の CD-ROM から MediaStudio Pro 5.0 VE をインストールしてください。

ドライバの確認

ドライバが正しくインストールされているかの確認は以下の手順で行います。

1. Windows 95 上から「コントロールパネル」の「システム」を開き、「デバイスマネージャ」を選択します。
2. デバイスマネージャの「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」項目の左のプラス記号(+)をクリックして、「[Video Capture PC Card REX 9590]が表示されていることを確認します。



3. 登録されていない場合は、次の確認をします。
「CD-ROM」「ディスクドライブ」「その他のデバイス」「不明なデバイス」等の項目の左のプラス記号(+)をクリックして、「[Video Capture PC Card REX 9590]が誤って登録されていないか確認します。登録されている場合は、「[Video Capture PC Card REX 9590]を選択して削除します。そして、後述「ドライバの削除」「ドライバファイルと INF ファイルの削除」「レジストリの削除」にしたがって、ドライバを再登録してください。また、全く登録されていない場合も、ドライバを再登録します。

Windows 95B(OSR2)の場合、「その他のデバイス」の中に「? PCMCIA Card Services」、「? PCMCIA カード サービス」という項目が表示されていますが、「?」マークはエラーではありません。
この項目は、絶対に削除しないでください。誤って削除するとPCカードが使用できなくなりますので、注意してください。

4. [Video Capture PC Card REX 9590]項目が2個以上登録されている場合、「[Video Capture PC Card REX 9590]を選択してなくなるまで削除します。そして、ドライバを再登録してください。

5. [Video Capture PC Card REX 9590]項目の先頭のアイコンに「!」「X」「？」表示があるか確認します。
 - ・「!」表示がある場合は、リソースが競合しています。この場合は、後述の「リソースの変更」にしたがってリソースを変更します。
6. [Video Capture PC Card REX 9590]のプロパティウィンドウを表示してドライバが登録されているか確認します。情報のタブをチェックします。



「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認します。

7. 設定のタブをチェックします。



ドライバに対しての設定を行えます。良い状態を設定してください。うまくキャプチャできない場合、後述の「うまく動作しない場合」を参照してください。

8. ドライバのタグをチェックします。

Windows 95(4.00950,4.00950a) の場合、ドライバリストに [SCC9590.VXD] が表示されていることを確認します。
[ドライバ] タグが表示されていない場合は、ドライバを再登録してください。
Windows 95B(OSR2)の場合、以下のように読み込まれていないとなりますが問題ありません。



9. リソースのタグをチェックします。



I/O ポートアドレスと IRQ が確保できていることを確認します。
確保がうまくいかない場合、「自動設定」のチェックをはずし、手動で設定します。

空白ページ

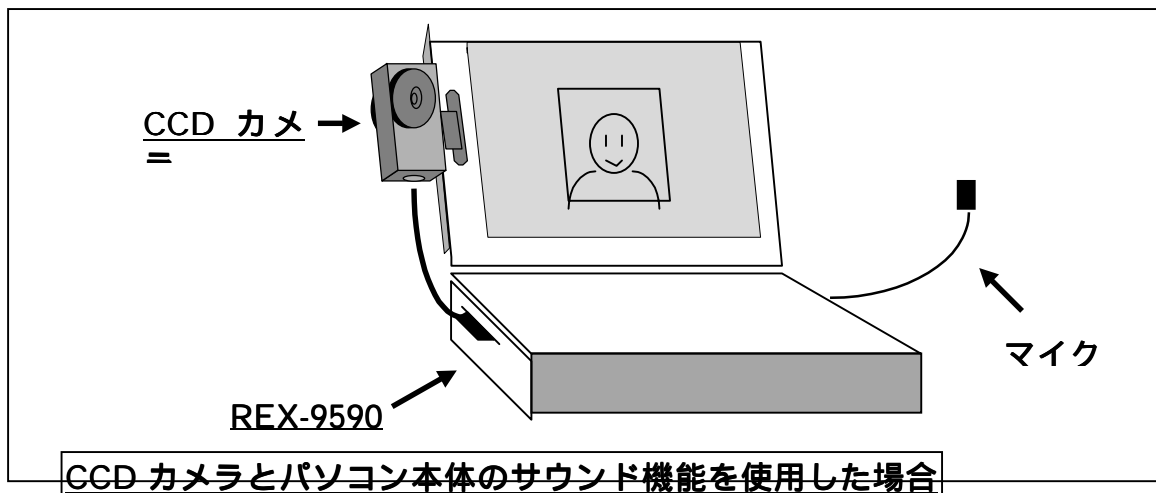
4. Video Capture PC Card REX-9590 の使用例

ここでは、Video Capture PC Card REX-9590 の使用例としてビデオカメラを接続する場合と Video 会議について簡単に紹介します。

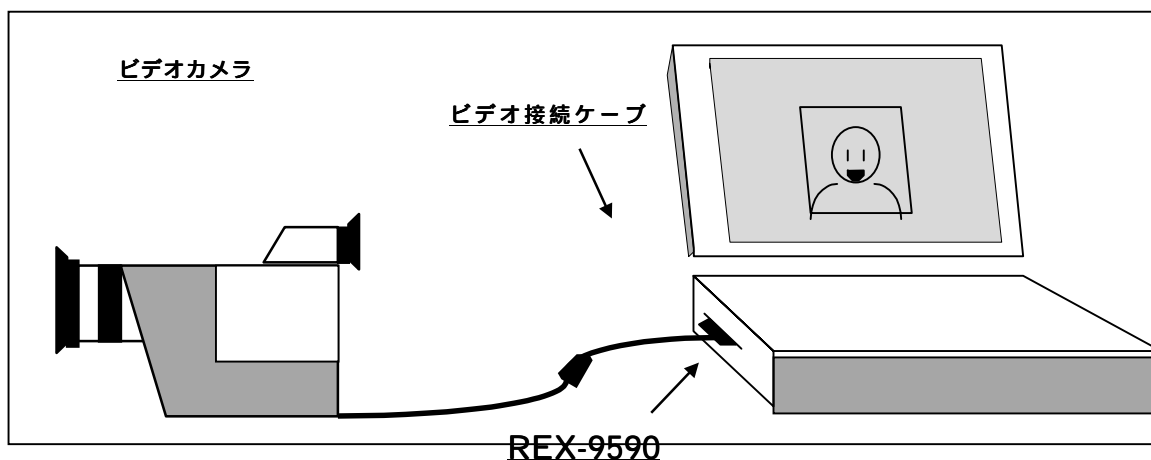
ビデオカメラを接続

ビデオ出力を備えたカメラを接続して画像をパソコン上へ取り込むことができます。その場合は別売りの画像取り込み用のカメラが必要となります。音声付きのデータを作成する場合は本体のサウンド機能(あるいはサウンド PC カード等での増設)を利用します。

下図は IBM Clip-on Camera の接続例です。通常はカメラ用の電源が必要となりますが、Clip-on Camera は PC カードからの電源供給で動作しますので、接続がより容易に行えます。



REX-9590 は NTSC のビデオ入力に対応しておりますので、下図のように付属のビデオ接続ケーブルを使用して市販のビデオカメラの接続に適しています。



ドライバのインストール後、上記の接続例、あるいはカメラのマニュアル等を参考にしてカメラとキャプチャーカードを接続してください。

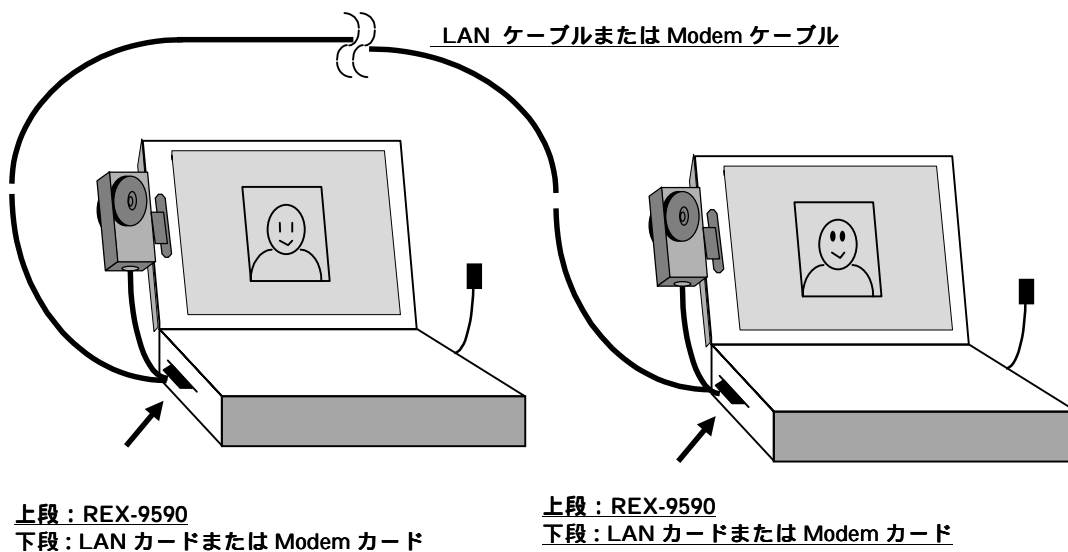
設定が完了しましたら MediaStudio の「ビデオキャプチャー」を使用して動画

を取り込むことができます。

パソコン本体がサウンド機能を内蔵(あるいはサウンド PC カード等の増設)した機種で、音声を取り込むことができるものであれば、音声付きの AVI ファイルを作成できます。

Video 会議

CuSeeMe 等を利用したビデオ会議に本製品を使用する場合は下図のような構成になります。通常のカメラ、マイクの他に LAN あるいはモデムが必要となります。



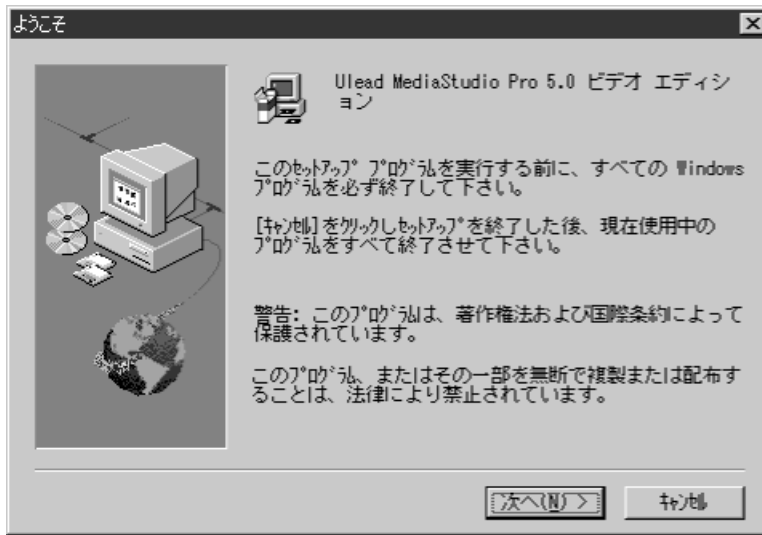
MediaStudio Pro 5.0 VE のインストール

ビデオ編集ソフトをインストールして、キャプチャできるか確認します。

1. MediaStudio Pro 5.0 VE をインストールするには、32MB 以上のメモリおよび 40MB 以上のハードディスクの空き容量が必要となります。

2. 添付の MediaStudio Pro 5.0 VE の CD-ROM をセットします。

しばらくすると、自動的にインストールプログラムが起動しインストールが開始されます。開始されない場合、CD-ROM を開いて SETUP.EXE を実行してください。



ビデオの設定

1. セットアップ終了後、Video Capture を実行してビデオの形式を選択してく
ださい。

この調整を行うことにより最適な状態を保存してください。

この設定値は、SYSTEM.INI に記録されますので、他のキャプチャユーティ
リティでも同様の設定が適用されます。

[SCC Video Capture Driver for Win95] を選択してください。



2. 出力の設定の画面で設定します。



表示状態に良い設定を
選んでください。

- * 出力形式
- * 出力モード
- * 出力サイズ

3. ビデオソースを選択して入力の設定を確認します。



NTSC、Composite を
選択してください。

これらの設定は、MediaStudio を使用しなくてもキャプチャソフトウェアから実行できる場合があります。詳しくは、ソフトウェア開発元にお問い合わせください。

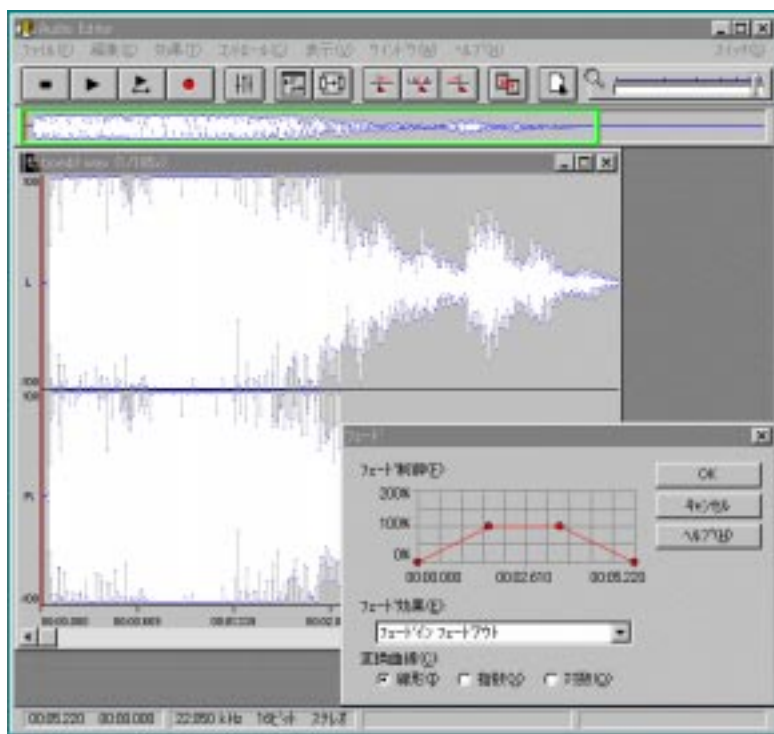
キャプチャの実行例

MediaStudio を起動してキャプチャをしてみます。

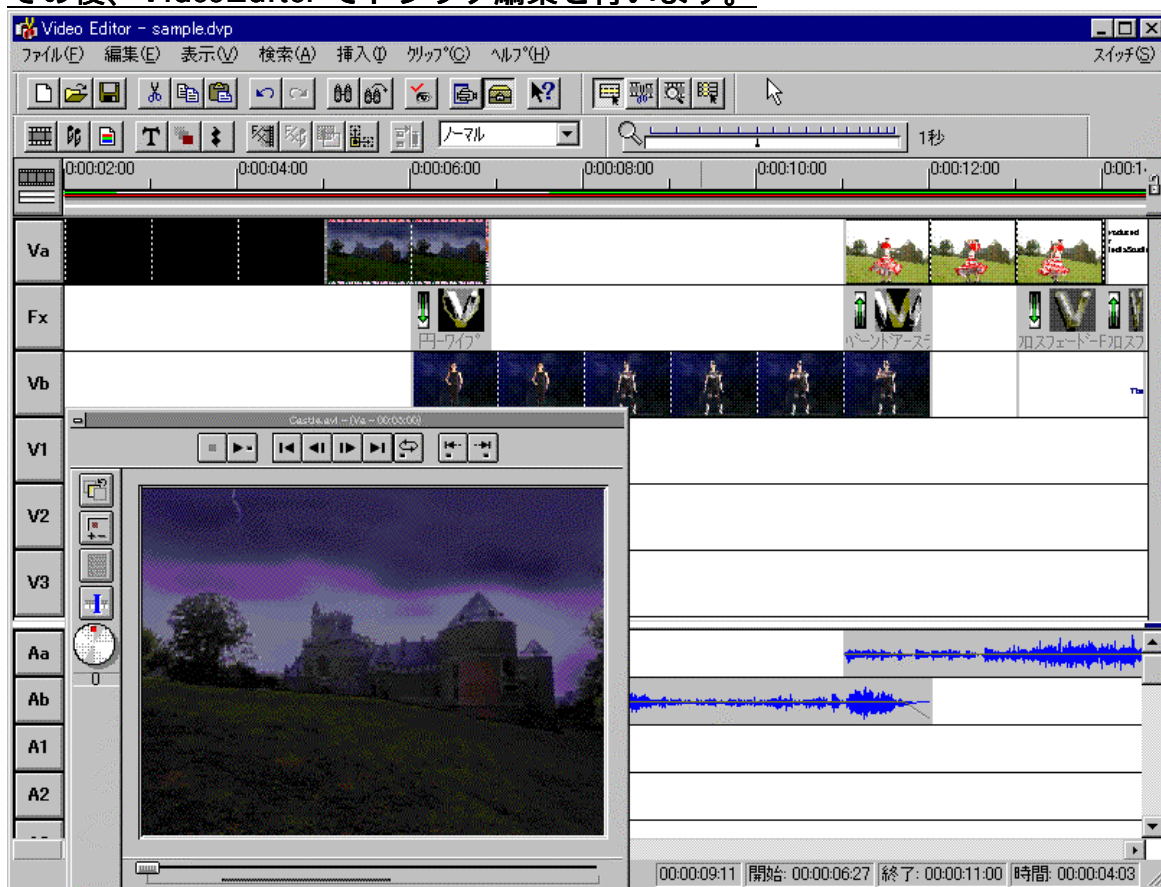
VideoCapture を実行して、プレビューを選択します。



オーディオの編集は AudioEditor を実行します。



その後、VideoEditor でトラック編集を行います。



詳しい説明につきましては、MediaStudio のマニュアルおよびヘルプを参照し

てください。

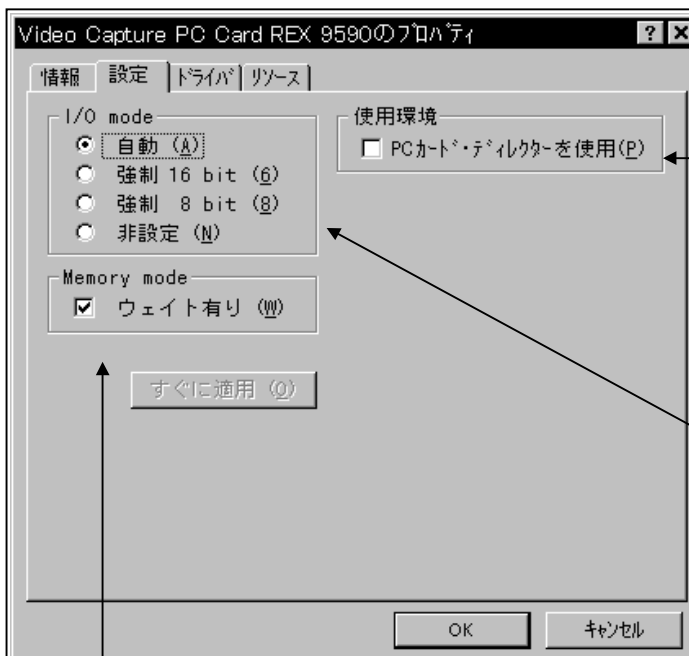
空白ページ

5. 付録

うまく動作しない場合

ご使用のパソコンによっては Windows 95 対応ドライバーをインストールした直後の状態のままではハングアップしたり表示が乱れたりすることがあります。これは表示をできるだけ高速に行うために PC カードスロットの能力を最大限に使用しているからです。そこで、機種に依存した不具合をキャプチャー・ドライバーの動作を細かく設定して回避してください。

ドライバーの設定変更



使用環境：PC カード・ディレクターを使用

IBMのThinkPadをご使用の場合、PC カード・ディレクターがインストールされた環境で SccCap95 が動作しないことがあります。この場合、「PC カード・ディレクターを使用」を

I/O mode:カードスロットの読み書きモードの設定

プログラムがハングアップしたり画面が乱れる場合、4通りの設定をお試しください。設定値を選んでから「すぐに適用」を押せ

Memory mode:メモリーの読み書き余裕度の設定

画面に白い点が見られるような場合、データの読み込みが間に合っていない可能性があります。「ウェイト有り」を
チェックして「すぐに適用」をお試しください。

リソースの変更

ハードウェアリソースの自動設定に任せると主に割り込みが競合して動画取り込みが正しく動作しないことがあります。この場合、手動で設定を変更することで解決できる可能性があります。自動設定のチェックをはずして設定を変更してください。

1. デバイスマネージャの「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」項目の左のプラス記号(+)をクリックして、[Video Capture PC Card REX 9590]を選択してプロパティウィンドウを開き、[リソース]タグをクリックします。
2. [自動設定(U)]のチェックを外します。
3. リソースの種類[I/O ポートアドレス], [IRQ] を選択して[設定の変更] ボタンを押して各値を変更します。



DOS の PC カードドライバを無効にする

Windows 95 を DOS 環境からアップグレードでインストールした場合、DOS 環境で使用していた PC カードドライバーが使用されカードが正しく動作しないことがあります。次のようにしてドライバーを無効にしてください。

1. [コントロールパネル]-[システム]をダブルクリックして[デバイス・マネージャ]を選ぶ。
2. 「PCMCIA ソケット」をダブルクリックする。
3. 「PCIC または互換 PCMCIA コントローラ」をダブルクリックする。
4. 「デバイスの使用」のチェックをしてから、「OK」を押してシステムの指示に従う。

音を取り込めない

Video Capture PC Card REX-9590 を経由して音声を取り込むことはできません。もしお手持ちのパソコンにサウンド入力機能が装備されていなければ、Windows 95 でサポートされるサウンド PC カードと併用する必要があります。

「！」マークが表示される

この場合はリソースが競合していることが考えられます。使用可能な割り込み番号が残されているか確認してください。また、何らかの理由でドライバーが正しくコピーされて異なることも考えられます。Windows 95 の System フォルダに以下の4つのファイルがコピーされているか確認してください。

scc95.vxd, sccvcd95.driv, scc95ui.dll, scclib.dll

コピーされていない場合は後述の「ドライバの再インストールの手順」にしたがってもう一度インストールを行ってください。

キャプチャを開始すると、画面に雪の降ったようなチラツキが入る

Media Studio の設定で以下のように変更することでチラツキが少なくなります。

1. セットアップメニューの [ビデオ形式(U)] を選択します。
2. 出力設定のダイアログで出力形式を [8 bit Dither] に設定し [8 bit H/W 変換] にチェックをします。出力モードを [I/O(I)] を選択します。

Media Studio を起動したとき、「キャプチャデバイスが見つかりません」と表示される

以前に他のキャプチャデバイスを使用したことがある場合に発生します。

MediaStudio Pro 5.0 VE からキャプチャデバイスを切り替えてください。

切り替えることのできないソフトウェアでは、以前に使用したキャプチャデバイスを削除する必要があります。

1. REGEDIT を起動します。
2. [HKEY_LOCAL_MACHINE]-[System]-[CurrentControlSet]-[Services]-[Class]-[Media]と選択して行きます。
3. キャプチャデバイスのリストが表示されたら、REX-9590 以外のキャプチャデバイスを DEL キーで削除します。
4. REGEDIT を終了して、Windows 95 を再起動します。

Media Studio を起動したとき、「キャプチャデバイスのロード中」でハングアップする

この場合はリソースがぶつかっていることが考えられます。

前述の「リソースの変更」にしたがって REX-9590 のリソースを変更してみてください。

例として、I/O ポートアドレスを [301h], [314h], [350h] 等に変更してみてください。

Media Studio を起動したとき、画面がテレビの試験放送の画面になる

以前キャプチャできていたが、ある時からキャプチャ画面がテレビの試験放送画面になってしまいます。これは、何らかのソフトウェアをインストールした後起こります。

後述のドライバの削除をすべて行ってから、再度インストールしてください。

もっときれいな画像にしたい(High Grade)

ドライバディスクの中に HG(High Grade)ディレクトリを用意してあります。

24 Bit Color のモードで実行したときに性能を発揮します。

このディレクトリのドライバは高性能ですが、動作できるパソコンが限られています。

また、動作できる保証はありませんが試してみるとよいでしょう。

動作できないパソコンは、PCMCIA コントローラに TI-1130、TI-1131、O2Micro のものを搭載してあるパソコンです。確認方法はデバイスマネージャの PCMCIA ソケットのプロパティを表示して上記の名称があるかを確認します。これ以外のパソコンでは、動作でききれいな画面をキャプチャできる可能性があります。インストールは、ドライバの更新を行い、HG ディレクトリを指定します。もしくは Windows SYSTEM ディレクトリにコピーされているドライバを差し替えてシステム再起動してください。

ユーザプログラムからキャプチャしたい

ユーザプログラムから Windows 95 API 関数を呼び出し、ビデオキャプチャデバイスをアクセスすることができます。関数の内容につきましては、Windows 95 API バイブル 3 の文献を参考にしてください。

なお、弊社では関数についてのご質問は一切お受けできません。

PC98-NX でドライバの変更を行わなかった場合

PC98-NX で 2 章の作業を行わなかった場合、ハングアップします。

次項のドライバの削除の手順に従って削除し、ドライバディスクの内容を 2 章の記述に従ってコピーしてください。

ドライバの削除

一度登録したドライバを削除する場合は以下の手順で行います。

1. Windows 95 上から [コントロールパネル] の [システム] を開き、 [デバイスマネージャ] を選択します。
2. デバイスツリー表示から項目を削除します。
「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」項目の左のプラス記号(+)をクリックして、 [Video Capture PC Card REX 9590]項目を選択して [削除] ボタンをクリックします。

ドライバの再インストールの手順

通常ドライバの再インストールを行う場合、以下の手順で行います。

1. 先に説明した「ドライバの削除」で一度ドライバを削除します。
2. 次に、タスクバーの PC カードアイコンをクリックして [Video Capture PC Card REX 9590 の中止] を選択します。安全に取り外せる状態になったら REX-9590 PC カードを一度抜いて再挿入します。
3. 最後に、先に説明した「ドライバのインストール」にしたがってドライバを登録します。

まれに、インストール途中で失敗したりハングした場合にドライバが正常に登録されない場合があります。このような場合は次に説明するような手順でデバイスツリーからの削除、INF ファイルの削除、レジストリの削除を行ってからドライバの再インストールを行ってください。

デバイスツリーからの削除

1. コントロールパネルを開きます。
[スタート] - [設定(S)] - [コントロールパネル(C)] メニューで開きます。
2. コントロールパネルの中の [システム] を起動します。
[システム] アイコンをダブルクリックします。
3. デバイスマネージャを開きます。
[デバイスマネージャ] タグをクリックするとデバイスツリー表示に切り替わります。
4. REX-9590 PC カードを削除します。
[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ] の [+] をクリックして [Video Capture PC Card REX9590...] がある場合、それを選択して [削除] ボタンをクリックします。
もし、ない場合 [その他のデバイス] の [+] をクリックしてその中に登録されていないか確認します。

5. REX-9590 PC カードを PC カードスロットから抜きます。

INF ファイルの削除

1. [マイコンピュータ]を開き、[表示(V)] - [オプション(O)]にて[すべてのファイルを表示(S)]をチェックします。
2. [スタート]ボタンから[検索] - [ファイルやフォルダ]を選択します。
3. [名前(N):]に INF ファイルの名前を入力します。
Windows 95B(OSR2)の場合、「9590*.INF」と入力します。
それ以前の Windows 95 の場合、「OEM*.INF」と入力します。
4. [探す場所(L):]に Windows 95 がインストールされているディレクトリ名を入力します。
5. [検索開始(I)]をクリックします。
6. [OEMxx.INF]が表示されたら、ファイルを開いて3行目~7行目に以下の記述があるか確認します。
[; Video Capture PC Card REX9590]
上記記述がある場合に限り、そのファイルを選択して削除キー(DEL)を押して削除します。上記記述があるファイルが複数の場合、すべてなくなるまで削除します。

レジストリの削除

1. [スタート]ボタンから[ファイル名を指定して実行]を選択します。
2. [名前(O):]に「REGEDIT」と入力して[OK]ボタンをクリックします。
3. [HKEY_LOCAL_MACHINE] - [Enum] - [PCMCIA]と順番に開きます。そして、最初の文字列が[IBM_CORP.-VIDEO_CAPTURE....]と一致する行が登録されているか確認します。
この記述がある場合に限り、その行を選択して削除キー(DEL)を押して削除します。この記述が複数の場合、すべてなくなるまで削除します。
4. すべてなくなったら、レジストリエディタを終了します。
これで完全にドライバは削除されました。
先に説明した「ドライバのインストール」にしたがってドライバを再インストールします。

REX-9590 質問用紙 (拡大コピーの上ご記入ください)

下記ユーザ情報をご記入願います。

法人登録の方のみ	会社名・学校名			
	所属・部署			
氏名				
住所	〒			
TEL			FAX	
製品型番	REX-9590	シリアル番号		
販売店名			購入年月日	

下記パソコン環境情報をご記入願います。

パソコン機種名	
使用 OS	Windows 95 (95・95a・95B)
接続機器に関する情報	接続している全機器の種類・メーカー名・型番・その他についてご記入ください。

質問内容：

添付資料：インストール等に関するご質問の場合は、下記データが必要です。送付して頂いたデータをチェックしてください。

CONFIG.SYS AUTOEXEC.BAT
 デバイスマネジャのシステム概要

デバイスマネジャのシステム概要 (Windows 95 のみ)

- (1) デバイスマネジャから[印刷(N)...]ボタンを押します。
- (2) レポートの種類に「すべてのデバイスとシステムの概要」を選択して [OK] ボタンを押します。